

2015年1月8日

卒業論文発表会について（案内）

国語教育講座

主任 木村 功

「教員が何（研究）をやっているのか知らない」

「ゼミで自分が何をやりたいのか分からない。」

昨年12月のゼミ配属の際、2年の学生から出て来た言葉です。一応大学には通って来ているけれど、高校の授業の延長で、目的意識もなく、受け身で講義を聞いているだけという姿も見受けられる所です。

大学で学ぶことは、高校までのように既存の知を勉強することではなく、既存の知を批判的に捉え直し、新たな知を生み出す研究活動に接続しています。

しかし上記のような言葉は、大学や研究活動というものが、どういうものか理解されていない現状を象徴しているといえるでしょう。

我々教員は、この反省に立って、講座に所属する学生全員に、卒業研究の一環として卒業論文発表会（毎年2月中旬開催）への参加を義務づけ、ゼミ決定・卒業研究・大学院進学などの参考に供したいと思います。

については、今年度の卒業論文発表会を以下のように案内しますので、必ず参観するようにして下さい。

なお、断り無く参観しなかった学生には、担任教員・ゼミ指導教員による指導を行います。

記

・日時 2月17日火曜日 9:00～15:00（予定）

・場所 3会場（講義棟5301、5306、5307）

・参観の仕方について

分科会形式：タイムテーブルに従い、各自関心のあるテーマが発表される会場で発表を聞く。

※移動時間を適宜設けているので、会場間は移動できる。

※当日までに発表タイトル・スケジュールを講座サイト上で案内する。各自でダウンロード
→印刷すること。

卒論発表会終了後、引き続き「教採合格者体験報告会」（1時間）を行いますので、教員を希望する人は参加して下さい（質疑応答あり）。

また、同日夕方からは、在学生による4年生の送別会も計画されています。